

2026 年 7 月 3 日

青山シビルエンジニアリング株式会社

静岡県公立大学法人 静岡県立大学

認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会

報道機関 各位

プレスリリース

気象観測サービスの技術を、富士山噴火時の「情報空白」対策へ

青山シビルエンジニアリング株式会社・静岡県立大学・認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会

による共同提案が「令和 8 年度やまなし火山防災イノベーションピッチコンテスト」に採択

青山シビルエンジニアリング株式会社（本社：東京都、以下「当社」）は、静岡県立大学グローバル地域センター自然災害研究部門（NaDiR）・認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会の鴨川仁特任教授と共同で提案した「電磁氣的観測手法による火山噴煙のリアルタイム追跡」が、山梨県富士山科学研究所主催の「令和 8 年度やまなし火山防災イノベーションピッチコンテスト」に採択されたことをお知らせします。

本提案には、当社気象コンサルティング部の小柳津由依・柴崎俊明が参画しています。

本提案は、当社が平時に運用する気象観測ネットワークを富士山の火山防災へ活用し、火山灰の帯電や火山雷などの電磁気現象から噴煙の位置や移流方向をリアルタイムに把握する、新たな観測技術の実用化を目指すものです。今後、山梨県富士山科学研究所の支援のもと実証研究を進め、富士山の火山防災における社会実装を目指します。

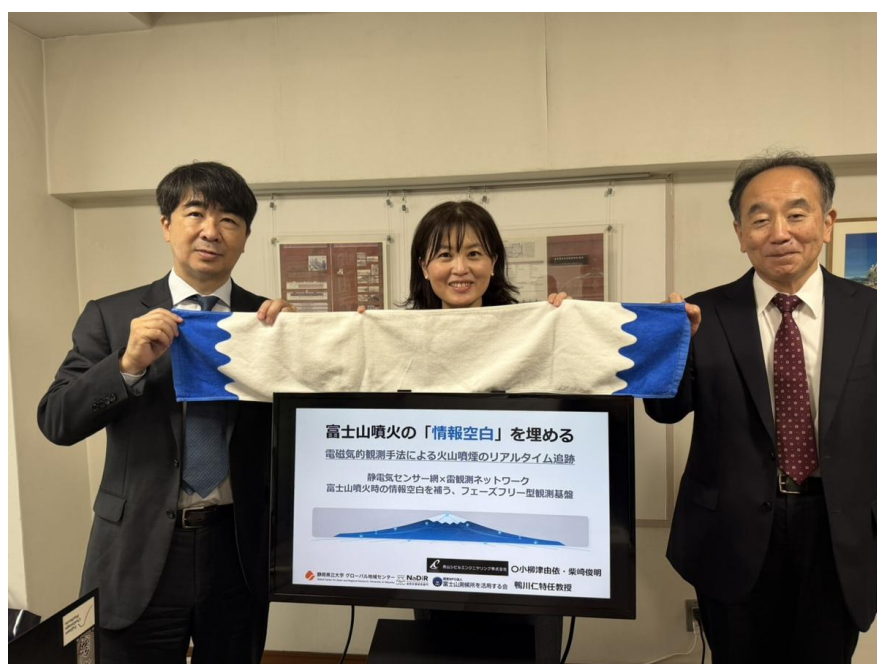


写真 1 共同研究メンバー。

(左から) 静岡県立大学 NaDiR・認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会の鴨川仁特任教授、

青山シビルエンジニアリング株式会社 小柳津由依、柴崎俊明。

富士山噴火時に生じる「情報空白」

富士山が噴火した場合、噴煙は航空、鉄道、道路、物流など社会インフラへ大きな影響を及ぼすことが想定されています。一方、夜間や悪天候では、光学カメラや人工衛星だけでは噴煙の位置や広がりを十分に把握できず、「情報空白」が生じる可能性があります。

当社は、この課題に対応するため、火山灰の帯電や火山雷に着目した新しい観測技術を提案しています。

電磁気観測による噴煙追跡

本提案では、以下を組み合わせた独自の観測網を構築します。

- 地上静電気センサー（フィールドミル）
- 雷観測ネットワーク「FULMO（Fuji-Centered Lightning Monitoring）」

火山雷の活動から火山灰の帯電状態を推定し、静電気の変化から噴煙の接近を検知するとともに、両者を統合的に解析することで、噴煙位置、移流経路、噴煙規模等をリアルタイムに推定することを目指します。



写真 2 令和 8 年度やまなし火山防災イノベーションピッチコンテストでのプレゼンテーション。

静電気センサーと雷観測ネットワーク「FULMO」を組み合わせた火山噴煙リアルタイム追跡技術を提案。

平時の気象観測サービスを、有事の防災へ

当社は、日常的に利用される気象観測サービスを自社で運用しています。これらを支える観測基盤を火山防災へ転用することで、有事にも確実に稼働する観測体制の構築を目指します。

「イマフジ」は、予報ではない“今現在”の富士山の気象観測情報を提供するサービスで、富士山周辺での雷観測プロジェクトも進めています。「イマ鉄」は、首都圏の駅を対象に“イマのソラ”（気象情報）を提供するサービスで、首都圏周辺の雷観測プロジェクトを進めています。

これらのサービスで培った雷・気象観測のネットワークと運用ノウハウを、富士山噴火時の噴煙追跡へ即座に転用します。平時に使い続けられる仕組みであることが、有事の確実な稼働につながると考えています。

各者の役割

当社は、「イマフジ」「イマ鉄」をはじめとする自社の気象・雷観測技術および運用基盤を提供し、観測網の構築・運用、ならびに研究成果の社会実装を担います。

静岡県立大学グローバル地域センター自然災害研究部門（NaDiR）・認定 NPO 富士山測候所を活用する会は、雷放電や大気電気、地震・火山に関する研究で蓄積してきた観測・解析技術を活用し、火山防災へ応用するための観測システム設計および解析手法の開発を担当します。

今後の展望

本プロジェクトでは、富士山周辺で観測システムの実証を進めるとともに、噴煙観測だけでなく、将来的には火砕流などの早期検知への応用も視野に入れています。

当社は今後も、自治体、大学、研究機関との連携を通じて、防災・減災に資する技術の社会実装を推進してまいります。



写真3 コンテスト終了後の発表者による記念撮影。

参考

やまなし火山防災イノベーションピッチコンテスト

<https://www.mfri.pref.yamanashi.jp/kazan/pitch-contest>

「イマフジ。」今の富士山の気象を知る

<https://imafuji.earth/>

「イマ鉄。」東京都内の路線や駅の“イマのソラ”（気象情報）を提供

<https://imatetsu.earth/ja>

静岡県立大学グローバル地域センター

<https://www.global-center.jp/>

認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会

<https://npofuji3776.org/>

【本件に関するお問い合わせ】

青山シビルエンジニアリング株式会社 気象コンサルティング部

担当：小柳津 由依

E-mail：(info@imasora.earth) TEL：03-3404-7311